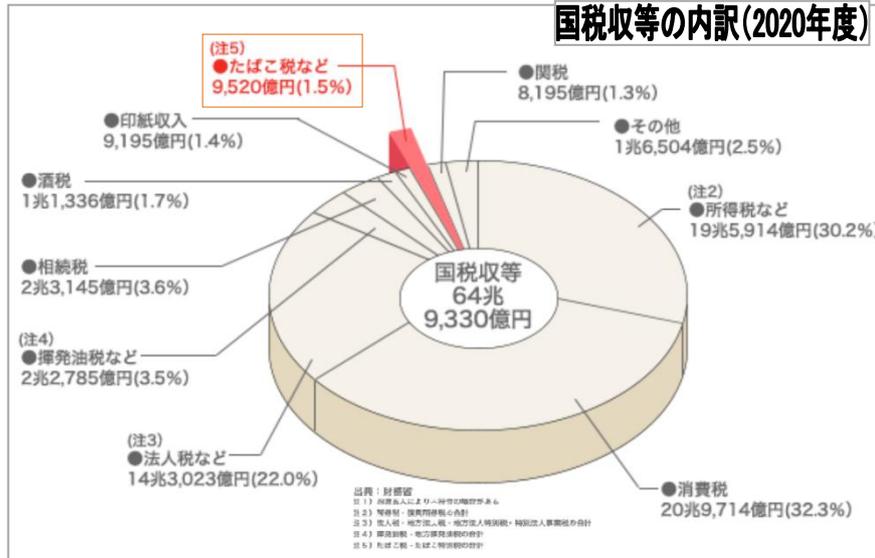
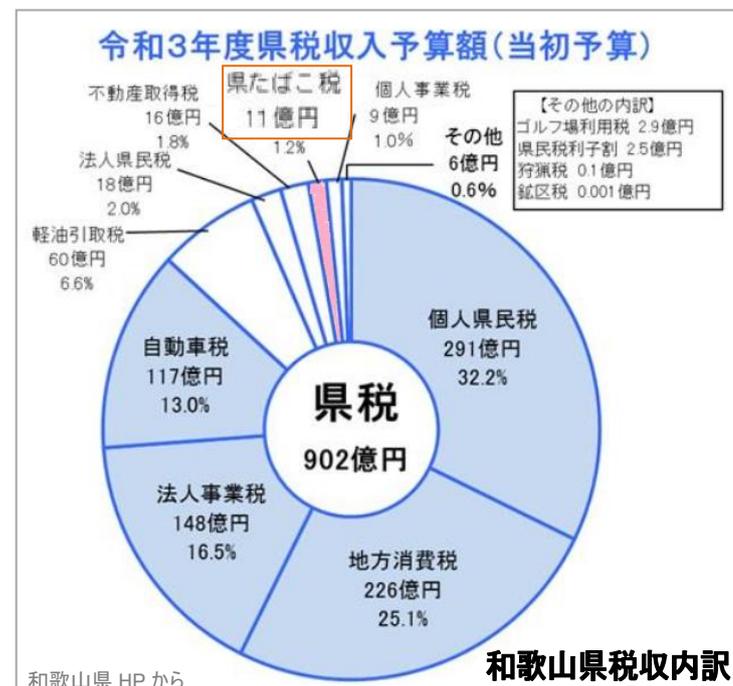
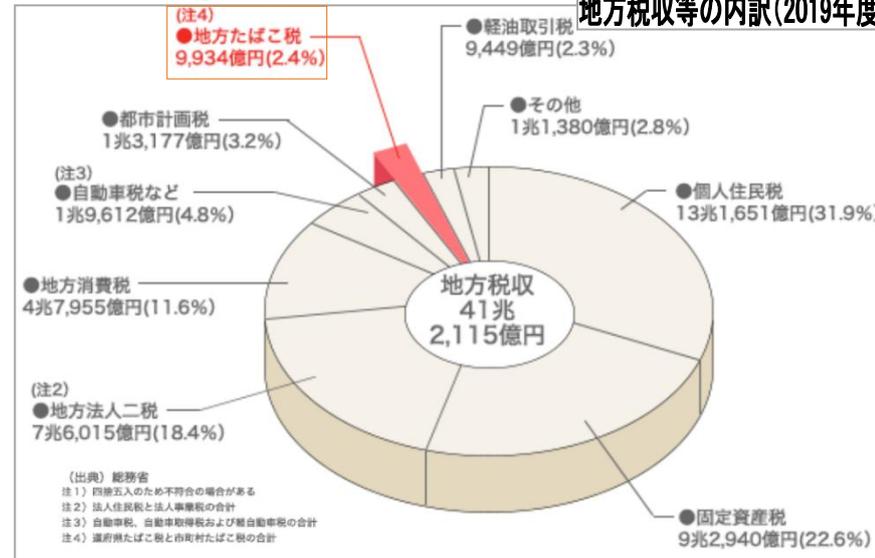


週刊 **タバコの正体**



JT 「たばこ税のしくみ」サイトから



タバコ代の約60%は税金です。一箱580円のタバコを買うと約130円が国税として、約150円が地方税として納められますが、その合計額はいったいどれくらいになると思いますか。国税と地方税の合計を示した左のグラフを見てください。タバコの国税は9520億円、地方税は9934億円にもおよんでいます。合わせると約2兆円にもなり、全国の喫煙者がこんなに税金を払っているわけです。

ちなみにタバコの地方税は販売した都道府県や市町村に納められることになっているので、和歌山県には11億円が納められています。

いかがでしょうか。タバコは人々の健康をそこなう商品であるのに、一方で私たちの生活を支える国や地方自治体の財政に貢献しているのです。

タバコが売れば税収が上がり財政が助かるわけですが、反面それだけ喫煙本数が増えるという事なので、喫煙者の健康を悪化させるのです。つまり、人々の健康を犠牲にして税収を得ているように思いませんか。

喫煙者がニコチン依存症になっているように、国や地方の財政もタバコに依存している事を知っておいてください。

産業デザイン科 奥田恭久